

第2回 ちむぐるプラン住民会議

平成30年6月20日（水）

【テーマ：民生委員と地域福祉】

1. 町地域福祉推進計画（ちむぐるプラン）について・・・こども課 前城課長
 2. 民生委員と地域福祉
 - ・民生委員とは・・・・・・・・・・社協職員（赤嶺さん）
 - ・民生委員の活動について・・・・・・・・民生委員（翁長さん、赤嶺さん、比嘉さん）
-

【主な感想と意見】

- ①民生委員の活動内容の多様さに驚きました。地域住民（生まれる前から死ぬまで）を、景になり日向になり、見守り支えて下さっていることに頭が下がります。ありがとうございます。
- ②民生委員がどのような仕事をしているのか、誰がいるのか、どこに行けば相談できるのか等、もっと周知する方法は無いのかなと感じます。役場や社協へ足を運べない方、HP等を見れない方など、知るきっかけがあればもっと多くの困っている方が救われるのかなと思います。
- ③民生委員はできない（と本人が思い込んでいるだけかもしれませんが）けど、こんなお手伝いはできるという方はいっぱいいるかも知れないので、そんな人がたくさんできれば繋がっていくのではと思います。
- ④民生委員をやって良かったことを聞き取りし、地域の人たちにやってみたいと思わせる広報活動をしていくのもいいかなと思いました。
- ⑤困ったことがあるとき、誰かに相談できれば気持ちも楽になり、前向きになれる。 “寄り添う人” が民生委員の皆さんだと思っています。発表して下さった民生委員が「接触していく」とおっしゃっていました。いつも気に掛けてくれて、寄り添ってくれる存在の民生委員という役割は本当にありがたいです。
- ⑥地域でできることを再度考える機会になりました。民生委員の活動がもっと広がり、隣近所どうしが顔見知りで助け合える地域になって欲しいと思います。

